

「雪解け」

朝晩と冷え込みが厳しくなってきました。外を歩くと手先が氷のように冷たくなり、吐く息で手を温めて歩いていると、道路の水たまりが薄っすらと凍っていました。

小倉陸橋を渡っていくと、目の前の富士山も真っ白な雪化粧を施し、あらためて冬の季節を感じます。

歩道を歩く保育園の小さな子供たち、手をつなぎながら楽しそうに歩いていく。笑いながら手を振ってくれる子供たちを見ていると、心が幸せな気分でいっぱいになります。

あの富士山の雪が解けだし、小川に水が流れ始め、小さな花や樹木の若葉の芽が顔を出すころ、みんなの笑顔や笑い声が、絶えず町中に広がっていると良いな。

もう少し、頑張ってみよう。

もう少し、笑ってみよう。

もう少し、歩いてみよう。

あの富士山の雪解けとともに、

必ず春は来るのだから・・・。(2021年2月)

